

特記仕様書

※本工事の特記及び追加仕様事項は、下記の項目のうち、○のついた項目とする。

	○印	特記事項
週休2日工事の実施について	○	<p>本工事は、「発注者指定型」による備前市週休2日工事(以下「週休2日工事」という。)の対象工事であり、実施に当たっては、本特記仕様書によるほか、別に定める「備前市建設工事における週休2日工事实施要領」によるものとする。</p> <p>1 定義</p> <p>(1)週休2日工事における「週休2日」とは、対象期間において、原則として土・日曜日を休日として確保し、現場を完全閉所することをいう。</p> <p>(2)「対象期間」とは、現場着手日(準備工事を除く。)から現場完成日までをいう。</p> <p>なお、対象期間内には、休日である土・日曜日の前後に計6日の開所日を有する連続した8日間の期間を1回以上含むものとする。</p> <p>(3)「完全閉所」とは、現場事務所での事務的作業を含む、工事現場における全ての作業を中断し、現場を閉所とすることをいう。</p> <p>(4)「通期の週休2日の達成」とは、対象期間における土・日曜日の日数と等しい、休日である土・日曜日の日数(発注者が認めた振替日を含む。)を確保し、かつ、振替日を設定したときには、振替日を作業を行う土・日曜日の前後2週間以内(祝日、夏季休暇及び年末年始休暇を除く。)に設定し、現場を完全閉所した場合をいう。</p> <p>(5)「月単位の週休2日の達成」とは、通期の週休2日を達成した工事のうち、対象期間が4週間(28日)以上であり、かつ、振替日を設定したときには、振替日を作業を行う土・日曜日の前後1週間以内(祝日、夏季休暇及び年末年始休暇を除く。)に確保し、現場を完全閉所した場合をいう。</p> <p>2 実施方法</p> <p>(1)受注者は、契約後速やかに、監督員と週休2日の内容として、通期、月単位の週休2日のいずれを実施するか工事打合簿等により協議するものとする。また、現場着手前に工事打合簿に休日を明示した休日等取得計画表(以下「計画表」という。)を添付し監督員の承認を受けるものとする。</p> <p>(2)受注者は、地元条件や天候等によりやむを得ず土曜日・日曜日に作業を行う必要が生じた場合は、振替日を設定し、事前に監督員と協議するものとする。なお、振替日は、作業を行う土・日曜日の前後2週間以内(祝日、夏季休暇及び年末年始休暇を除き、月単位の週休2日の達成の場合にあつては前後1週間以内。)に設定するものとする。</p> <p>(3)受注者は、週休2日工事である旨を工事看板等で現場に掲示するものとする。</p> <p>3 実施報告</p> <p>(1)受注者は、現場完成後速やかに、計画表に対象期間内の休日の取得実績を記入したものを、監督員に提出しなければならない。</p> <p>(2)受注者は、前項の計画表の提出と併せて休日の取得実績が確認できる書類(工事日誌、出勤簿等当該現場を完全閉所したことを確認できるものに限る。)を提示し、監督員の確認を受けなければならない。</p> <p>4 経費の補正</p> <p>通期の週休2日を達成した場合の補正係数を各経費に乗じて予定価格を算出しており、月単位の週休2日を達成した場合は、精算時に補正係数を月単位の週休2日を達成をした場合の補正係数に変更する。また、通期の週休2日を達成することができなかった場合は、補正なしとして変更する。</p> <p>5 履行証明書</p> <p>通期の週休2日を達成した上で、しゅん功検査に合格した受注者に対しては、週休2日工事履行証明書を発行する。</p>